

# 2. 地域コミュニティ活動への支援



基本方針

お互いに助け合い、支え合う相互扶助の精神にあふれた地域コミュニティの形成を進めるためには、地域住民の集合体である自治会の役割や活動が特に重要です。自治会への加入を促進し、自治会活動を通じて、地域への関心と住民相互の連帯意識を養うことにより、良好な地域コミュニティの形成を進めていきます。

また、住民が主体的に地域コミュニティ活動に取り組むことができる環境づくりの一環として、拠点となるコミュニティ施設の整備を支援し

ます。さらに、橿原市自治委員連合会や各地区自治委員会を中心に自治会相互の連携・交流等を進め、市域全体でそれぞれの特色を生かした地域コミュニティ活動を推進していきます。

## 現状と課題

橿原市自治委員連合会を中心に各地区自治委員会、各町自治会との連携を深め、地域福祉活動・生涯学習活動・防災防犯活動等の様々な自治会活動が積極的に行われています。

また、市は、相互扶助の精神にあふれた地域コミュニティの形成を促進するため、各種活動に対する補助金の交付や自治委員の委嘱、広報等による情報提供、自治会未加入世帯への加入促進等の支援を行っています。さらに、生涯学習の活動の拠点としてのコミュニティ施設の整備に対し、補助を行っています。

個人主義の広まりや住環境の変化等人間関係の希薄化による自治会離れが進みつつあるため、自治会活動等地域での活動に対する意識や関心を高め、参加する機会を広げていく必要があります。

施策指標

指標名	実績値			目標値
	H16	H17	H18	H24
自治会加入率	94.6%	94.3%	94.4%	95.0%
コミュニティ活動への支援不満足度	-	-	12.0%	10.0%

## 今後の取組

### 1 コミュニティ意識の高揚と参加の推進

近年、近所づきあいが少なくなり、単身者・高齢者世帯の増加等により、自治会への加入や参加を拒んでいる例が見受けられます。これが地域コミュニティ弱体化につながるおそれがあるため、広報・配布物等で自治会活動の情報提供を行い、地域活動の大切さ・重要さへの理解を求め、参加を促すことにより、自助・共助の意識を醸成し、良好な地域コミュニティ形成を支援していきます。

●自治委員活動事業

### 2 コミュニティ間の連携・交流の促進

市民の要望に応え、市政を遂行するためには、自治会組織の協力は不可欠です。しかし、単一の自治会では、連絡伝達や各種活動を行っていくには限界があり、各自治会が集まった橿原市自治委員連合会や各地区自治委員会における会議や研修を実施するとともに、その他自治会に関する情報交換を行うなど、連携・交流を深めていきます。

●橿原市自治委員連合会事業

### 3 コミュニティ施設の整備補助

住民の自主的な計画の下、コミュニティの形成や生涯学習の場を提供するため、各自治会の集会所の整備に対する補助を行ってきました。今後も老朽化した集会所の整備や新たな居住地域での集会所の建設を進める自治会を支援していきます。

●集会所施設整備補助成事業

### 4 コミュニティ内の活動や連絡体制確立の支援

住民の自治会への要望も多様化しています。自治会活動を円滑に進めるためには、これらの要望に応えることのできる自治会内の連絡体制の充実が必要です。そのため支援として、掲示板配布や各種相談、橿原市自治委員連合会会報での自治会活動の紹介による情報提供等を行います。

●橿原市自治委員連合会事業 ●自治委員活動事業



住民懇談会



住民による清掃活動

## 市民等との役割分担

市民は、地域コミュニティ活動の源である自治会の活動を理解し、加入し、参加することが期待されます。

自治会においては、自治会相互で、また、各行政関係機関と連携するとともに、生涯学習の場であるコミュニティ施設を利用した積極的な活動を展開することが期待されます。